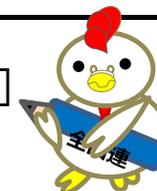


高等学校国語教育 研究発表・研究一覧
 [平成26(2014)年度～平成27(2015)年度]
 全国高等学校国語教育連合会



【話すこと・聞くこと】

領域の分類	教材の分類	執筆者の所属	執筆者の所属	執筆者の所属校名	執筆者の所属	タイトル	内容	発行年月日	収録冊子名	冊子発行者	記事の分類
話すこと・聞くこと	その他	(私)	兵庫県	私立柳学園高等学校	西山哲司	パワーポイントよりジャパネット	生徒が主体的に学ぶために、そして学んだことを社会で生かすために、プレゼンを取り入れた授業の実践例	2013/3/31	「兵庫国漢」第五十九号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
話すこと・聞くこと	その他	(公)	長野県	長野県立諏訪清陵高等学校	細川亘	情報の「質の違い」に気づく単元学習—読書を軸にして	調べたい情報をどのように手に入れるのか、また、メディアごとの質の違い考えて実践した単元学習の考察。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	論文
話すこと・聞くこと	現代文	(公)	岐阜県	岐阜県立本巣松陽高校	笠井智子	言語活動の充実によって伝えあう力を高める授業をめざして～詩の朗読の工夫と相互評価の実践～	金子光晴の詩「くらげの唄」を朗読し、相互評価を行う授業実践の報告。グループワークを通して、朗読時の山場を相互に確認する。相手に伝える力の向上を図る。	2015/1	平成26年度会報	岐阜県高等学校国語教育研究会	実践報告
話すこと・聞くこと	国語表現	(公)	岐阜県	岐阜県立益田清風高校	各務めぐみ	国語表現Ⅰ デイベート～「何をどう伝えるか」～	人前で話したり、作文をしたりする際に、何を伝えれば良いのか不明であることを訴える生徒に対して、論理的思考力と表現力をつけることを目的とした授業の実践報告。	2015/1	平成26年度会報	岐阜県高等学校国語教育研究会	実践報告
話すこと・聞くこと	その他	(公)	神奈川県	横浜市立南高等学校附属中学校	山内裕介	中学校で身につけさせたいジェネリック・スキル	中学のジェネリック・スキルは、場と具体的な道具や方法を明確にし、実践知を獲得させることが必要であることを提案。	2015/4/10	『日本語学』vol. 34・4	明治書院	その他

【書くこと】

領域の分類	教材の分類	執筆者の所属	執筆者の所属	執筆者の所属校名	執筆者の所属	タイトル	内容	発行年月日	収録冊子名	冊子発行者	記事の分類
書くこと	国語表現	(公)	兵庫県	兵庫県立加古川西高等学校	高田真理子	現代の表現に迫る—新聞広告を読み解き、批評文を書く—	平成19年度「表現研究」年間学習活動報告及び単元「新聞広告の批評文を書く」の授業実践報告	2012/3/31	「兵庫国漢」第五十八号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
書くこと	その他	(公)	兵庫県	兵庫県立神戸工業高校	堀田百恵	「今、ここで」帳の取り組み	「今、ここで」帳という生徒との交換日記を通して、国語に対する興味・関心を伸ばしていく実践例。	2013/3/31	「兵庫国漢」第五十九号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
書くこと	国語表現	(公)	兵庫県	兵庫県立村岡高校	廣地聖史	他者への感受性を開く	紙上ディベートを重ね、他者の意見を意識し、他者への感受性を開かせた国語表現、小論文指導の実践例	2013/3/31	「兵庫国漢」第五十九号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
書くこと	その他	(公)	東京都	東京学芸大学	大熊徹	思考力・判断力・表現力を育てる構想力	書くことの指導過程において、「構成」以前の「構想」を位置づけることが必要だとした問題提起。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	論文
書くこと	その他	(私)	福岡県	元福岡教育大学	大西道雄	想像的創造力としての構想力の育成を	構想力は現代を生きる力として必要であり、形成要因を問題発見力、状況認識力、問題解決結果の予測力、問題解決結果の組織力とまとめている。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	論文

書くこと	その他	(公)	東京都	学習院大学	岩崎淳	迷うことと選ぶこと —活動の重点化をはかる—	構想する力を育成することに重点をおいた学習活動として、1. 読み取った内容を書く、2. 編集に重点をおく、3. 文章の構成形式を学ぶをあげている。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	論文
書くこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立西宮高等学校	青木雅一	構想力を育てる創作指導 —児童文学作品のリメイク実践から—	『物語作品の書き換え』をリメイクとし、ユー・ジーン・トリビザス『3びきのかわいいイオオカミ』にて行った実践の紹介。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	論文
書くこと	現代文	(私)	埼玉県	埼玉学園大学	須藤敬	大学生が随筆を書く授業	大学での「文章作成法(半期十五回)」の授業でレトリックや随筆の型を模倣しながら、随筆を書く活動の実践報告。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	実践報告
書くこと	現代文	(公)	三重県	三重大学	守田庸一	随筆の批評性	国語科における随筆を書くことはいかなることなのかを、随筆の批評性という点から考察している。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	論文
書くこと	現代文	(公)	栃木県	宇都宮大学	森田香織里	文章表現における「相手(読者)」の重層性について	書いたものが、教師や他の児童生徒に読まれるという読者の重層性から「書く」ことについて論じている。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	論文
書くこと	現代文	(公)	栃木県	栃木県立栃木翔南高等学校	田部井聡	新聞を活用して小論文の内容の充実を図る	高校三年生の五月から二月にかけて国語の授業やホームルームの時間で行った新聞を活用した実践の報告。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	論文
書くこと	現代文・古文	(公)	三重県	三重県立津東高等学校	岩佐真由美	『「書くこと」における評価主体を多様化する試み』	古文教材を用いた「日記創作」、現代文での「交流作文」のような学習活動を通して、多様な評価方法の効果を考察した授業実践の考察。	2014/3/10	月刊国語教育研究	日本国語教育学会	論文
書くこと	現代文	(公)	茨城県	土浦湖北高等学校	水口美帆	論理的に書く力を育てる国語科学習指導の在り方	現代文における課題文による15分間小論文演習を通して論理的に書く力を育てる学習指導法の実践報告	2015/3/30	研究紀要第51号	茨城県高等学校教育研究会国語部	論文
書くこと	表現	(公)	富山県	富山県立魚津工業高等学校	能登美紀子	自己表現力の向上を目指して	書く力の育成を目指して、高校三年間の中で行った古文、『こころ』、句作と鑑賞、課題作文等の実践の報告。	2015/3/31	研究紀要 第五十三号	富山県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
書くこと	現代文	(公)	東京都	東京都立立川国際中等教育学校	手塚比呂古	『「こころ」のレポートを書く』指導	11の設定テーマの中から一つ選び、1500字～1600字で仮説・根拠・結論の三部構成を明確にしてレポートにまとめさせる授業の報告	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
書くこと	現代文	(公)	東京都	東京都立保谷高等学校	菊池陽子	吟行と句会を楽しもう	俳句の創作し、句会の進行の仕方を理解し、学びあう授業の実践報告	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
書くこと	現代文	(公)	東京都	東京都立大森高等学校定時制課程	小川一美	「ルーブリック」を活用した評価の共有について	ルーブリックをあらかじめ学習者に提示し、記述する際の支援とし、叙述の内容と評価において授業者と学習者で共有を図った授業の実践報告。	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
書くこと	その他	(公)	埼玉県	浦和第一女子高等学校	滝本正史	小論文奮闘記(続)	『総合的な学習の時間』を活用した小論文指導の実践を生徒とのかかわりまで細かく記した報告。	2015/3/31	研究集録第55号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	論文

【読むこと】

領域の分類	教材の分類	執筆者の所属	執筆者の所属	執筆者の所属校名	執筆者の所属	タイトル	内容	発行年月日	収録冊子名	冊子発行者	記事の分類
読むこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立龍野北高校	東口昌央	「進むべき道を見つけるために」続・国語を教える	国語を通して生徒がどのような人生を送るかを生徒に考えさせた1年間の授業報告	2012/3/31	「兵庫国漢」第五十八号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文

読むこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	盛岡芳樹	往還の美学『清兵衛と瓢箪』	「ある」と「ない」の世界の往還という視点から『清兵衛と瓢箪』を読み解いた論文	2012/3/31	「兵庫國漢」第五十八号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立八鹿高等学校	中田昭栄	「舞姫」小説試訳と鷗外とエリス雑感	筆者による「舞姫」の全文試訳とエリスと鷗外の恋愛に関する雑感	2012/3/31	「兵庫國漢」第五十八号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	古文	(公)	兵庫県	都留文科大学	楠元六男	「芭蕉と須磨」	芭蕉の表現における「須磨」の評価の再検討を試みた発表	2012/3/31	「兵庫國漢」第五十八号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	講演
読むこと	古文	(私)		作家	林望	「源氏物語」はこんなに面白い！	源氏物語の未摘花の部分の物語としての面白さ、細かい心理描写や単語の選び方によってできた物語世界の壮大さについての講演	2013/3/31	「兵庫國漢」第五十九号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	講演
読むこと	その他	(公)	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	盛岡芳樹	因果の問題	古典から現代文まで幅広い分野の文章（『伊勢物語』『こころ』『山月記』など）で「因果」を主題に置いた作品分析。	2013/3/31	「兵庫國漢」第五十九号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	その他	(公)	兵庫県	兵庫県立八鹿高等学校	中田昭栄	森鷗外「舞姫」の「恨み」と白居易「長恨歌」の「恨」に関する一試論	森鷗外の「舞姫」の最後の部分に着目し、「恨」の意味を、当時の漢文学習状況を踏まえて読み解いた論文	2013/3/31	「兵庫國漢」第五十九号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	その他	(公)	兵庫県	兵庫県立龍野北高等学校	生木順子	吉行淳之介「焰の中」論	吉行淳之介の戦争体験とダンティズムという視点から「焰の中」を捉えた論文。	2013/3/31	「兵庫國漢」第五十九号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	岡山県	岡山市教育研究研修センター	西上慶一	「感性」と「論理」を両輪として学習展開に位置づける内容や表現のよさを感じたり筆者の説得の工夫にはたらかせたりする授業の創造	「感性」と「論理」の相互作用によって読み手は反応できる表現の幅が広がり、豊かになっていくことを述べている。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	論文
読むこと	現代文	(私)	東京都	中央大学	笠井正信	「なぜ」を問うこと「どんな」を問うこと - 発問の工夫(その2) -	「モチモチの木」を題材にし、「なぜ」の収束的な思考、「どんな」の拡散的な思考について述べた実践の報告。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	実践報告
読むこと	古文	(公)	茨城県	茨城県立石下紫峰高等学校	大高晃平	自由選択科目としての古典講読	自由選択科目における『方丈記』の学習の冒頭において東日本大震災を取り上げた実践の報告。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	実践報告
読むこと	古文	(私)	東京都	武蔵野大学	福田孝	古典和歌の教材化 - 『古今和歌集』『梅』の化群を用いつつ -	『古今和歌集』の部立や配列の工夫を用いて古典和歌の学習を行った実践の報告。	2013/6/10	月刊国語教育研究 2013年6月 No.494	日本国語教育学会	実践報告
読むこと	現代文	(私)	石川県	金沢星稜大学	佐藤幸江	教科のねらいを達成するためのICTの効果的な活用	ICTの中でも主としてデジタル教科書の効果的な活用について、「スーホの白い馬」を事例として取り上げて論じている。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	論文
読むこと	現代文	(公)	千葉県	千葉県立実籾高等学校	堀佑史	書くことで読みを深める文学的文章の指導 - 「涙の贈り物」でプロローグと視点を変えた書き換えを書く -	「涙の贈り物」を題材に、プロローグと視点を書き換える活動を通じて、教材に対する興味関心を喚起した実践の報告。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	実践報告
読むこと	現代文	(私)	東京都	中央大学	笠井正信	短歌の学習の見直し - 小学校・中学校・高等学校ではどのような違いがあるのか -	三つの校種で同じ教材が取り上げられていることがある中で、学習にどのような差異があるのかを述べている。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	論文
読むこと	古文	(公)	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	橋本薫	「枕草子」の魅力の発見 - 藤原伊周の人物造形の比較 -	『枕草子』の「大納言殿参りたまひて」の読みを深めるために、『栄花物語』『大鏡』と比較し、演劇化した授業の実践報告。	2013/12/10	月刊国語教育研究 12月号	日本教育国語学会	実践報告

読むこと	現代文	(私)	東京都	開成中学・高等学校	森 大徳	「文学教材の読みの質を高める協同学習」	文学教材を用いた、協同学習による「読むこと」の指導を考える授業実践の考察。	2014/2/10	月刊国語教育研究	日本国語教育学会	論文
読むこと	古文	(公)	東京都	東京学芸大学附属高等学校	塚越健一朗	「古文をクリティカル・リーディングする(高等学校2年生)」	『徒然草』『方丈記』『更級日記』などの古文教材を題材に、クリティカル・リーディングを導入した授業実践の報告。	2014/2/10	月刊国語教育研究	日本国語教育学会	報告
読むこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立西脇北高等学校	宮脇昌一	『羅生門』の読解 - (作者)と末尾の関わり-	田中実の「第三項」の「読み」に沿って、『羅生門』で(作者)と名乗る登場人物の語りの表現分析を行った研究論文。	2014/3/31	兵庫國漢 第60号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立猪名川高等学校	福本英俊	梶井基次郎 - 作中に忍び寄る自我と他者	梶井基次郎の作品の人称表現をソーシャルの言語学に基づいて分析した研究論文。	2014/3/31	兵庫國漢 第60号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(私)	東京都	駿台予備学校現代文科	中野芳樹	「センター試験レベルの現代文の解法」	「読む」ことのアとで起こる「解く」ことに関して、センター試験問題の設問の解説を行った講演。	2014/3/31	兵庫國漢 第60号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	講演
読むこと	漢文	(公)	愛媛県	愛媛大学	太田亨	国語における漢語・漢文の位置付け - 高校漢文授業の導入期について -	小中高学習指導要領の語学面、国語の語学面から漢語・漢文をとらえ直し、漢文導入期について検討したもの。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文
読むこと	漢文	(私)	東京都	巣鴨中学・高等学校	小原広行	「我ハ是レ李府君ノ親ナリ」の「親」の解釈について	『説話新語』孔融の逸話について、「親」の字の多義性を考察し、作品解釈をしたもの。教材研究の重要性を示唆。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	茨城県	筑波大学	鳴島甫	古典を高校でどう教えるか - 古典に親しむ教育の徹底を -	古典嫌いを作る古典文法中心の教育に警鐘を鳴らし、「近代以降の文章」を活用した古典の言語活動を提言。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	北海道	北海道大学	内藤一志	若手教員向け 国語科教育法 - 古典(古文)編 -	若手国語教師へのメッセージとして、実践に役立つポイントや先行研究・実践報告・研究を紹介している。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	高知県	高知大学	渡辺春美	内面化を目指す古典(古文)教育の創造	「関係概念」としての古典観に基づき、古典の内面化を目指す古典教育を、説話文学を教材として構想したもの。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	広島県	広島大学	竹村信治	古典(古文)を高校でどう教えるか	思考の場を開き、思考を促し、思考過程に「発見」や知の更新の契機を用意する古典学習の提案。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	茨城県	筑波大学	鳴島甫	高等学校「古典A」で何を学習させるか	小・中・国語総合との系統性を踏まえ、「古典を能動的に楽しむ授業」の具体的で詳細な授業を提案している。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文
読むこと	古文	(私)	東京都	國學院大学	高山実佐	生涯にわたって古典を親しむ	自己または他者との交流で、古典作品を語ることで、生涯にわたって古典に親しむ態度につながることを提言。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	東京都	都立荻窪高等学校	大元理絵	課題解決学習で、古典の普遍的価値を考察する	学習者の知識や価値観と照らし合わせ思考を促す課題設定の必要性を述べ、具体的な課題解決型授業を提案。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	茨城県	教育庁学校教育部 高校教育課	渡邊剛	古典に親しむ態度の育成を目指す国語科学習指導	小倉百人一首のポップ作りで、古典に親しむ態度を育成するとともに、学校行事や学校図書館との連携を図った実践。	2014/7/10	『日本語学』vol. 33・8	明治書院	論文

読むこと	古文	(公)	茨城県	茨城大学	鈴木一史	中学校での古典文法の指導を、どのように教えるか	個別の言語現象から、それを読むために必要な知識を考え、活動の中で学んでいく教育的アプローチを提唱。	2014/11/10	『日本語学』vol. 33・13	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	東京都	文部科学省初等中等教育局教育課程課	大滝一登	高等学校での古典文法の指導を、どのように考えるか	学習指導要領「読むこと」の指導に即して行うこと」に沿った具体的な文語文法の高等学校指導例を提示している。	2014/11/10	『日本語学』vol. 33・13	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	神奈川県	横浜国立大学附属鎌倉中学校	青木弘	中学校での古典文法の指導	学習指導要領「読むこと」の指導に即して行うこと」に沿った具体的な文語文法の中学校指導例を提示している。	2014/11/10	『日本語学』vol. 33・13	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	神奈川県	横浜国立大学附属南高等学校	竹下恭子	中学・高校の学びの連続性を意識する古典の指導	中高一貫校での、多読や音読を用いた主体的に学ぶ古典の具体的指導法・指導例を提示している。	2014/11/10	『日本語学』vol. 33・13	明治書院	論文
読むこと	古文	(公)	北海道	北海道立別荘雲高等学校	仲尾光康	「文法偏重の古典」から「興味・関心を高める古典」の授業	音読や主体的学習の活用により、古文を古文のまま理解し、大意を把握する姿勢を身につけさせる実践例。	2014/11/10	『日本語学』vol. 33・13	明治書院	授業実践
読むこと	古文	(公)	群馬県	群馬県立富岡東高等学校	木内信夫	教育機器の活用を通して古典の読みを深める授業	平成25年国立教育政策研究所教育課程センター指定校公開研究授業報告。『源氏物語絵巻』の絵解きを活用。	2014/11/10	『日本語学』vol. 33・13	明治書院	報告
読むこと	現代文	(公)	岐阜県	岐阜県立大垣東高校	近藤健次	国語の授業における読書指導～読書意欲の喚起と生徒の読書生活の充実に向けて～	読書量が少ない生徒に対して、通常時の授業で、いかに活字に触れる場面を増やすことができるか実践した授業の報告。	2015/1	平成26年度会報	岐阜県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古文	(公)	岐阜県	岐阜県立土岐商業高校	久保田晴乃	商業高校における古典授業での実践	ワークシートで古典の作品の概要を押さえ、グループで相互に話し合うことで、古典の読みを深める授業実践の報告。	2015/1	平成26年度会報	岐阜県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	新潟県	新潟県立佐渡高等学校	細川美樹	ICTを活用した授業づくり～小説『檸檬』を題材とした「学び合い学習」～	『檸檬』においてICT機器を活用して画像の提示、班ごとでパワーポイント作成し発表を行った実践の報告。	2015/3	国語研究 第六十一集	新潟県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	新潟県	新潟県立柏崎高等学校	丸山義昭	教室で読みなおす漱石『ころ』	Kの恋心、櫻を開けた夜、自殺当日のことを中心に授業化のポイントを示すとともに、授業でKの遺書を書かせたり、静の「無意識の偽善」についての授業実践の報告。	2015/3	国語研究 第六十一集	新潟県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古典	(公)	新潟県	新潟県立堀之内高等学校	加藤裕美子	生徒が主体的に取り組む古典の授業の工夫～『奥の細道』朗読CDを作る～	朗読CDを作成して点字図書館に寄贈するという活動を設定し、生徒が口語訳や内容理解と発表を経て朗読練習と録音を行った実践の報告。	2015/3	国語研究 第六十一集	新潟県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	古文	(公)	石川県	石川県立大聖寺高校	清水英子	『大鏡』菅原道真の左遷」学習指導案・ワークシート	グループ活動を通して、古典文章の内容をどらえ、登場人物の人となり語り手がどのように描いているかを理解する授業の指導案及びワークシート。	2015/3	平成26年度国語研究	石川県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	茨城県	波崎柳川高等学校	十文字富美絵	高等学校第2年『ふしぎ』ということ」における論理的に思考し表現する能力を育む国語科学習指導と評価	『ふしぎ』ということという教材を通して批判的な読みを身に付けさせるための授業づくりとその評価に関する実践報告。	2015/3/30	研究紀要第51号	茨城県高等学校教育研究会国語部	論文
読むこと	現代文	(公)	東京都	東京学芸大学名誉教授・日本国語教育学会理事長	田近洵一	文学の〈読み〉の教育―その理論と実践―	国語教育における「読み」の在り方を、読者論から読書行為論へと位置づけ、羅生門を例に「読み」の実践を行う。	2015/3/30	研究紀要第51号	茨城県高等学校教育研究会国語部	講演
読むこと	古文	(公)	茨城県	県立古河中等教育学校	細田広人	古典に親しむ態度を育てるための6年間を見通した系統的な古典学習指導の在り方	中等教育学校における6年間を見通した古典学習、前期課程第一学年「竹取物語」を用いたグループでの多読を取り入れた授業実践報告。	2015/3/30	研究紀要第51号	茨城県高等学校教育研究会国語部	論文

読むこと	漢文	(公)	東京都	東京都立南多摩中等教育学校	石井明子	漢文入門「鴻門之会」	ドラマ化された「項羽と劉邦」を見て、樊噲の描写の違いを古典と比較して読みを深める研究授業の報告。	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
読むこと	漢文	(公)	東京都	東京都立本所高等学校	山口正澄	古典B(漢文)桃花源記	「村」の様子を中心に、「桃花源記」をグループワークを取り入れて読解した研究授業の報告。	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
読むこと	漢文	(公)	東京都	東京都立両国高等学校	沖奈保子	国語総合におけるアクティブ・ラーニング	論説文「しきりの文化論」をジグソー法を用いて読む 漢詩の授業にポスターツアーを取り入れる 以上2授業の報告。	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
読むこと	現代文	(私)	岩手県	詩人・宮澤賢治学会理事	吉田文憲	宮澤賢治 個別の貌が現れるときー「なめとこ山の熊」を読む	「魂の響きあい」とは何か、ということ。「個別の貌」という言葉を用いて説明し、「なめとこ山の熊」を読み解いた講演。	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	講演
読むこと	現代文	(公)	東京都	東京都立総合工科高等学校	今福航	具体例を通して抽象的事柄の理解を促す評論文読解について	評論文「科学的であるために」で飛行機という生徒の関心の高い具体例を導入に用いて生徒の理解を促した授業実践報告。	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
読むこと	現代文	(公)	東京都	東京都立府中西高等学校	井上麻美子	～論の構成や展開の仕方を捉える『水の東西』の授業実践	日本と西洋の文化の事例を『水の東西』の論の構成にあてはめて思考する授業の実践報告。	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
読むこと	漢文	(公)	埼玉県	川口北高等学校	小峰秀樹	一学年「漢文」の授業	ディベート等を用いて、「臥薪嘗胆」の登場人物の心情を主体的にとらえる授業の実践報告。	2015/3/31	研究集録第55号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	論文
読むこと	古文	(公)	東京都	東京大学名誉教授	藤井貞和	詩歌の考え方・物語の読み方	文法事項を理解したうえで味わう古典の面白さを源氏物語をはじめとする実例をあげて説明した講演	2015/3/31	研究集録第55号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	講演
読むこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立須磨友が丘高等学校	盛岡芳樹	「教科書の現代文」	国語教科書所蔵の現代文学作品は、再度の場面では同じ書き方、内容で終わっていることを事例に則しながら述べている。	2015/3/31	兵庫國漢 第61号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立西脇北高等学校	宮脇昌一	「語り手の気づきと変容」-クライアントとしての語り手・李徴-	語り手が語るうちに、気づき、その変容の様子を読み取るという「語り手の気づき」という観点から、『山月記』のテクスト構成を考察している。	2015/3/31	兵庫國漢 第61号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立猪名川高等学校	福本英俊	「邪宗門」-比較宗教学的考察-	神道、仏教、キリスト教、ジャイナ教の考え方を踏まえ、『邪宗門』と作者の高橋和巴を考察している。	2015/3/31	兵庫國漢 第61号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	論文
読むこと	現代文	(公)	兵庫県	兵庫県立宝塚北高等学校	岩島淳	「観点別評価」の手前で ～「読む」時間のスリム化は可能か	「書く」「話す・聞く」時間を確保するためには、「読む」時間をスリム化することが必要と考え、スリム化を狙った実践の報告。	2015/3/31	兵庫國漢 第61号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	静岡県	静岡県立裾野高校	高橋幸	「日本語を見つめる『漢字の性格』学習指導案・研究協議	日本語の特質について考える文章を読む授業の指導案。的確に文章を読み取り、自身の考えをもって表現活動をおこない、日常の言語生活を見つめ直す。	2015/3/31	平成26年度会報	静岡県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	現代文	(公)	静岡県	静岡県立掛川西高校	鈴木涼子	「城の崎にて」学習指導案・研究協議	「城の崎にて」を題材に、文章の内容を叙述に即し、読み取ったり要約したりする授業の指導案。	2015/3/31	平成26年度会報	静岡県高等学校国語教育研究会	実践報告
読むこと	古文	(公)	静岡県	静岡県立藤枝西高校	山内みずほ	「更級日記」学習指導案・学習指導案からの考察	「更級日記」を読んで、作者の心情を本文の展開に即して的確にとらえる授業の指導案、及び、学習指導案からの考察。	2015/3/31	平成26年度会報	静岡県高等学校国語教育研究会	実践報告

読むこと	古文	(公)	東京都	文部科学省初等中等教育局教育課程課	大滝一登	「古典A」を扱うことの意味	「古典A」を、生涯にわたり影響を与える象徴的存在として捉え、具体的な3つの指導の方向性を挙げている。	2015/7/10	『日本語学』vol. 34・8	明治書院	論文
------	----	-----	-----	-------------------	------	---------------	--	-----------	-----------------	------	----

【その他】

領域の分類	教材の分類	執筆者の所属	執筆者の所属	執筆者の所属校名	執筆者の所属	タイトル	内容	発行年月日	収録冊子名	冊子発行者	記事の分類
その他	現代文	(私)		詩人	アーサー・ピナード	「日本語の可能性」	詩人として、よい作品を残すだけでなく、日本語の今後の方向性・言葉の正しさを考える筆者の発表。	2012/3/31	「兵庫國漢」第五十八号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(私)		劇作家、演出家	平田オリザ	コミュニケーション教育の現在	大阪大学コミュニケーションデザインセンター教授である平田オリザ氏の演劇を活用した教育についての講演。	2013/3/31	「兵庫國漢」第五十九号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	大阪府	関西大学	山本登朗	講演記録『伊勢物語』の成立—第二十三段『筒井筒』を中心に	伊勢物語の成立と享受について、古今和歌集、拾遺和歌集、大和物語等と比較し、成立過程や享受のされ方について行われた講演の記録。	2013/5/24	平成24年度研究会誌	京都府立高等学校国語科研究会	その他
その他	その他	(公)	千葉県	千葉大学	寺井正憲	自在に情報読書の単元を組む	情報読書を活かして、情報を関連付ける能力を育成する学習指導が、単元学習の真骨頂であるという問題提起。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	問題提起
その他	現代文	(公)	広島県	広島大学	間瀬茂夫	情報読書の単元学習における指導過程の検討	問題解決的な読み方としての情報読書という観点から、中学校の単元学習の指導の実態を検討している。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	論文
その他	その他	(公)	兵庫県	兵庫教育大学	羽田潤	マルチモーダル・リテラシー育成におけるICT活用	動画を活用した言語活動のなかで、学習者側にICT機器を使う必然性が生じる場面を取り上げて論じている。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	論文
その他	その他	(公)	石川県	金沢大学	折川司	辞書の活用指導について考える	現在の辞書活用指導について、輿水実の論考を交えながら述べている。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	論文
その他	その他	(公)	東京都	文部科学省	西辻正副	高等学校新学習指導要領の実施「論理的な思考」についての調査結果の公表	国立教育政策研究所が平成二十四年二月に実施し、平成二十五年三月に公表した調査結果について述べている。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	その他
その他	その他			日本国語教育学会	寺井正憲、間瀬茂夫、徳武義裕、甲斐利恵子、細川恒	特集 情報読書と単元学習	情報読書の単元設定の必要性を問う問題提起に対する四氏の論文。	2013/7/10	月刊国語教育研究 2013年7月 No.495	日本国語教育学会	問題提起
その他	その他	(私)	埼玉県	文教大学	鳴島甫	豊かな言語活動には多くの学びがある—シンポジウムを終えて—	シンポジウム「国語単元学習における学習評価の実際」のコーディネーターとしての報告。	2013/11/10	月刊国語教育研究 11月号	日本教育国語学会	その他
その他	その他	(私)	富山県	高志の国文学館館長	中西進	日本人の心の風景—万葉集の魅力をたずねて—	万葉歌人たちが、どのように事柄を認識していたのかについて、四つの視点から考察した講演の記録。	2013/11/10	月刊国語教育研究 11月号	日本教育国語学会	その他

その他	その他	(私)	東京都	日本国語教育学会 会長・理事長・研究部 長・事務局長・編集部 長	湊吉正 田近洵一 嶋島甫 五十井美知子 藤原隆	国語教育の過去・ 現在・未来	言語活動の成果と問題点、現在の諸問題、これからの 教師のあり方、国語教育の展望について行われた座 談会の記録。	2013/12/10	月刊国語教育研究 12月号	日本教育国語学会	その他
その他	その他	(私)	東京都	早稲田大学	町田守弘	「非連続型テキスト」 の教材・授業開発を めぐって	国語に対する、学習者の興味・関心を喚起するため、 「非連続型テキスト」を効果的に扱い、積極的に教材・ 授業開発を推進する必要があることを論じた文章。	2013/12/10	月刊国語教育研究 12月号	日本教育国語学会	論文
その他	その他	(私)	東京都	日本国語教育学会 常任理事	金子守	身の回りの「非連続型 テキスト」を活用する。	身の回りにある「色」「新聞記事」などの非連続型テキ ストから、どのような意味を読み取るか。そのような力 をどのようにして身に付けるかを論じた文章。	2013/12/10	月刊国語教育研究 12月号	日本教育国語学会	論文
その他	その他	(公)	埼玉県	埼玉大学	戸田功	現代におけるリテラシーのあり 方について—リテラル・リテ ラシーはありますか？—	学校に通う現代の子どもたちに、どのようにしてリテ ラシーを身に付けさせるか。リテラル・リテラシーとい う観点から述べた文章。	2013/12/10	月刊国語教育研究 12月号	日本教育国語学会	論文
その他	現代文	(公)	北海道	北海道根室高等学 校	花坂 歩	「感応できる言語主体 を目指して—高校生に 童話を読ませる」	言語感覚を養うために、『かわいそうな ぞう』『ごんぎつね』などの童話を学習材 として用いた授業実践の考察。	2014/1/10	月刊国語教育研究	日本国語教育学会	論文
その他	古文	(私)	東京都	成城学園高等学 校	都築則幸	「明治後半から大正初期にお ける中古文教材の変遷—入試 と中古文の関係から」	明治期後半から大正期における中学校 の中古文の教授の変遷を、教科書や入 試との関連から探る研究。	2014/2/10	月刊国語教育研究	日本国語教育学会	論文
その他	現代文	(公)	東京都	文部科学省	山下 直	「文体に着眼した学習 指導—太宰治『待つ』 を例として—」	学習材として太宰治「待つ」を取り 上げ、文体の学習指導の方法を考 察。	2014/3/10	月刊国語教育研究	日本国語教育学会	論文
その他	古典	(公)	兵庫県	兵庫県立須磨友が 丘高等学校	盛岡芳樹	「ものの道理と生き 方」	古典作品を中心に国語教科書掲載作品に、ものの道 理や人の生き方がどのように描かれているのかを考 察した論考。	2014/3/31	兵庫國漢 第60号	兵庫県高等学校教 育研究会国語部会	論文
その他	その他	(公)	兵庫県	兵庫県立龍野北高 等学校	東口昌央	専門高校における国 語教育の在り方につ いて	実業系学校における国語科教育の在り 方について、三年間の授業実践を振り 返りながら考察した実践報告。	2014/3/31	兵庫國漢 第60号	兵庫県高等学校教 育研究会国語部会	実践報告
その他	その他	(私)		作家	高橋源一郎	教育の「再定義」に ついて(要旨)	自分の子どもが転校した学校のこと、大 学の担当講義のことを通じて教育の再 定義について述べた講演会の要旨。	2014/3/31	兵庫國漢 第60号	兵庫県高等学校教 育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	兵庫県	兵庫県高等学校教 育研究会国語部会		平成25年度兵庫県高等学校 教育研究会国語部会 総会・ 講演会 分科会報告	六つの分科会(『羅生門』、『こころ』、『舞姫』、『伊勢物 語』、『源氏物語』、観点別評価)で作問の在り方や授 業展開について話し合った内容の報告。	2014/3/31	兵庫國漢 第60号	兵庫県高等学校教 育研究会国語部会	その他
その他	その他	(公)	兵庫県	兵庫県高等学校教 育研究会国語部会		平成25年度兵庫県高等学校 教育研究会国語部会 秋季研 究協議会 分科会報告	分科会形式で行われた、小説中心の年間計画、翻訳 日本語、漢詩づくり、古典分野における卒業論文作 成、エッセイと小説の書き方、図書館を活用した学習 についての実践報告。	2014/3/31	兵庫國漢 第60号	兵庫県高等学校教 育研究会国語部会	その他
その他	その他	(公)	大阪府	大阪大学大学院文 学研究科教授	金水敏	講演記録 役割語とは何か	人物像が示されると、言葉遣いをイメージでき、同様 に、言葉遣いで人物像をイメージできる。その際、使用 される言葉を役割語という。「老人語・男ことば・女こ とば」を例に、役割語の研究の現在についての講演の 記録。	2014/5/23	平成25年度研究会誌	京都府立高等学 校国語科研究会	その他
その他	その他	(公)	岐阜県	岐阜大学教職大学 院教授	三尾寛次	講演記録 高等学校改革の必要性和その 取り組み授業改善を学校全体 の改善につなげるには	教職大学院の考え方に沿って、授業改 善という視点から、学校改善の動きに ついて考察した講演の記録。	2015/1	平成26年度会報	岐阜県高等学校国 語教育研究会	その他
その他	その他	(公)	岐阜県	朝日大学准教授	藤野良孝	講演記録 オモトへ教材を使った子ども の表現力・創造力を養う授業	授業内でオモトへを活用することで、子 どもの表現力や想像力を養う。ワーク ショップの記録を含む、講演の記録。	2015/1	平成26年度会報	岐阜県高等学校国 語教育研究会	その他

その他	その他	(公)	新潟県	新潟県立新潟西高等学校	木村朋子	「大学院修学休業制度」を利用して一学習院大学・人文科学研究科・日本語日本文学専攻で学んだ経緯	大学院修学休業制度の概要、条件、一般的な手続きの流れ、手続きの過程で配慮すべきこと、実際の受験や履修について等を振り返った報告。	2015/3	国語研究 第六十一集	新潟県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他	(私)	東京都	早稲田大学教育・総合科学学院	石原千秋	大学受験のための国語力	前半は近代文学成立の経緯に基づいて大学受験の小説について、後半は近代文学研究と現代思想の関わりと変遷を述べた講演。	2015/3	国語研究 第六十一集	新潟県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	新潟県	新潟県立長岡向陵高等学校	高橋正明	中高連携の立場から見た旧制第四高等学校の軌跡 ～目崎徳衛先生の青年時代①～	平安文化史の研究者である目崎徳衛の旧制第四高等学校の事跡を追った論文の第七編目。	2015/3	国語研究 第六十一集	新潟県高等学校教育研究会国語部会	論文
その他	その他	(公)	富山県	富山大学文学部名誉教授	横山泰行	講演記録「世界に羽ばたくドラえもん」	ドラえもんを通して、日本の漫画産業、コンテンツ産業、新しい時代の出版状況などについての講演の記録。	2015/3	平成26年度国語研究	石川県高等学校教育研究会国語部会	その他
その他	その他	(私)	石川県	金沢高校	土橋知瀬子	「3年間の見直しをもった教科書の使用について～方向性を持った単元の使用～」	自らが担当した授業の実践および、授業目標についての報告。授業時に生徒に製作させた短歌や俳句についてのワークシートあり。	2015/3	平成26年度国語研究	石川県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
その他	現代文	(公)	石川県	石川県立能登高校	宮澤恒太	「テキストの構造を分析し、解釈してみよう―現代文A」の授業を通して―	「現代文A」の科目を通して、卒業後も生徒の役に立つ国語の能力は何か。その方法として、テキストの構造分析を用いた授業の実践報告。	2015/3	平成26年度国語研究	石川県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
その他	現代文	(私)		俳人	山西雅子	研究大会講演	俳句を語る	2015/3/4	かながわ高校国語の研究	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	神奈川県	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	教育課程委員会	国語教育研究会発表	思考力・判断力・表現力を高める学習活動の展開	2015/3/4	かながわ高校国語の研究	神奈川県高等学校教科研究会国語部会	発表
その他	現代文	(公)	茨城県	水戸南高等学校	森俊博	漱石の教育観～内向タイプという漱石の生き方第一章	『猫』『坊ちゃん』などを手掛かりに、教師でもあった夏目漱石の教育観、なぜ教職を辞めたのかを述べた論文。	2015/3/30	研究紀要第51号	茨城県高等学校教育研究会国語部	論文
その他	その他	(公)	茨城県	茨城県高等学校教育研究会国語部		平成26年度茨城県高等学校教育研究会国語部研究協議会の記録	茨城県高等学校教育研究会国語部研究協議会の全体会・分科会・公開授業等の報告	2015/3/30	研究紀要第51号	茨城県高等学校教育研究会国語部	報告
その他	その他	(公)	富山県	富山県立南砺福光高等学校	沼田愛	南砺福光高校国語科の取り組み ―授業活性化のための小ワザ集―	高等学校の国語の授業にも取り入れやすい授業活性化の小ワザ(ペアワーク、調べ学習等)を実践例を交えながら紹介。	2015/3/31	研究紀要 第五十三号	富山県高等学校教育研究会国語部会	実践報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都高等学校国語教育研究会		平成27年度「国語標準学力テスト」	東京都高等学校国語教育研究会作成「国語標準学力テスト」問題本文と解答解説	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都立秋留台高等学校	仲野敏樹	全国高等学校国語教育研究連合会千葉大会報告	全国高等学校国語教育研究連合会千葉大会の分科会(全7会場)報告	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都立保谷高等学校	菊池陽子	研究開発委員会活動報告	教科等に関わる開発委員会の活動報告。今年度のテーマは「学び直しスタンダード」び精査と教科及び学習活動例の開発	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都立農産高校	刑部光昭	会員活動報告	平成26年度の東京都高等学校国語教育研究会会員の著作・研究発表・論文等の活動報告	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告

その他	その他	(公)	東京都	東京都立新宿高等学校	村田勇司	国語標準学力テスト委員会報告	国語標準学力テスト委員会の活動報告とテスト問題公開のお知らせ	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都立小山台高等学校	岩永浩一	研究員活動報告	東京都教育研究院活動報告 平成26年度のテーマは「思考力・判断力・表現力等を高めるための指導と評価」	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都立国際高等学校	松家滋	研究部この一年	平成26年東京都高等学校国語教育研究会研究部の研究活動総括	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都立五日市高等学校	加藤和宏	定通分科会	平成26年度東京都高等学校国語教育研究会定通分科会の研究活動総括	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都立六本木高等学校	光江徳尚	文化分科会 平成25年度報告	平成25年度東京都高等学校国語教育研究会文化分科会の研修(文学散歩)報告	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	東京都	東京都立千早高等学校	山川研	文化分科会 平成26年度報告	平成26年度東京都高等学校国語教育研究会文化分科会の研修(文学散歩)報告	2015/3/31	研究紀要第五十三集	東京都高等学校国語教育研究会	報告
その他	その他	(公)	埼玉県	埼玉県高等学校国語科教育研究会		支部研究委員会報告	埼玉県の研究員9名による各校の授業報告や指導実践報告。コミュニケーション能力の育成をふまえた授業が多い。	2015/3/31	研究集録第55号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	報告
その他	その他	(公)	埼玉県	所沢北高等学校	浦島有希	文学遺跡現地研修会報告	埼玉県高等学校国語科教育研究会主催のや東京都、谷中を中心として文学遺跡研修会の報告。	2015/3/31	研究集録第55号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	報告
その他	その他	(公)	埼玉県	鳩ヶ谷高等学校	山田博	郷土文学研究会報告	『さいたま文学案内』をはじめとする埼玉県の郷土に関する文学に関する研究会の活動報告。	2015/3/31	研究集録第55号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	報告
その他	その他	(公)	埼玉県	埼玉県立春日部高等学校	中原達公	情報機器研究委員会報告	埼玉県高等学校国語科教育研究会Webサイトをはじめとした情報機器に関する活動の報告。	2015/3/31	研究集録第55号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	報告
その他	その他	(公)	埼玉県	埼玉県立総合教育センター	小秋元美弥子	よりよい授業づくりを目指して—総合教育センターにおける研修から—	埼玉県立総合教育センターにおける国語科授業づくりに関する研修の実例集	2015/3/31	研究集録第55号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	論文
その他	その他	(私)	東京都	成城大学文学部准教授	竹内史郎	古代日本語のアスペクト・テンス	古代の日本語を、日本語のバリエーションの一つととらえ、アスペクト表現とテンスについて考察する。	2015/3/31	研究集録第55号	埼玉県高等学校国語科教育研究会	講演
その他	その他	(私)		作家	有栖川有栖	「虚構を書く楽しさ」	作家になろうと考えるまでのいきさつ、推理小説の特質について述べた講演。	2015/3/31	兵庫國漢 第61号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(私)		ノンフィクション作家	柳田邦男	「言葉の力、生きる力」	「読む」「書く」「話す・聞く」等の言葉によって生きる力を得た人のエピソードを紹介した講演。	2015/3/31	兵庫國漢 第61号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	講演
その他	その他	(公)	兵庫県	兵庫県高等学校教育研究会国語部会		総会・講演会 分科会報告	六つの分科会(『文学のふるさと』、『羅生門』、現代詩、『伊勢物語』、漢文、観点別評価)で授業展開について話し合った内容の報告。	2015/3/31	兵庫國漢 第61号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	その他

その他	その他	(公)	兵庫県	兵庫県高等学校教育研究会国語部会		秋季研究協議会 分科会報告	分科会形式で行われた、『こころ』、ICTの活用、『伊勢物語』、グルブワーク、『高瀬舟』、古文学習についての実践報告。	2015/3/31	兵庫國漢 第61号	兵庫県高等学校教育研究会国語部会	その他
その他	その他	(公)	静岡県	静岡県総合教育センター	静岡県総合教育センター総合支援課高校支援	新学習指導要領における指導と評価の改善	新学習指導要領における指導と評価の改善についての県教育課程研究委員の発表を元に、国語科の「指導と評価の改善」はどうか実施していくかについての報告。	2015/3/31	平成26年度会報	静岡県高等学校国語教育研究会	その他
その他	その他	(公)	静岡県	秀明大学 学長	川島幸希	国語の教科書を料理する—魅力ある授業のために	「芥川龍之介『羅生門』」「太宰治」「萩原朔太郎」「夏目漱石」という国語教科書定番教材の、作者や作品の背景についての講演の記録。	2015/3/31	平成26年度会報	静岡県高等学校国語教育研究会	その他
その他	その他	(公)	静岡県	静岡県校長協会教育課	静岡県校長協会教育課題研究委員会	校長協会教育課題研究委員会報告 国語科授業づくりアンケート結果	校長協会が前年度に行った、国語の授業づくりに関するアンケートの調査結果の報告。	2015/3/31	平成26年度会報	静岡県高等学校国語教育研究会	その他
その他	その他	(公)	神奈川県	横浜国立大学	高木展郎	国語科におけるジェネリック・スキルと「汎用性のある技能」	教室で、学習者がコミュニケーションを図りながら、ジェネリック・スキルを育成する授業を具体的に提唱したもの。	2015/4/10	『日本語学』vol. 34・4	明治書院	論文
その他	その他	(私)	奈良県	奈良学園大学	西辻正副	国語科におけるジェネリック・スキルとは	小～高の指導事項のうち、「論理的思考」と「ジェネリック・スキル」の育成に関わるものに焦点をあて論じたもの。	2015/4/10	『日本語学』vol. 34・4	明治書院	論文
その他	その他	(公)	東京都	都立西高等学校	佐藤和彦	高校生に身につけさせたい学力	「国語総合」指導事項を「二十一世紀型能力」等3つのジェネリック・スキルと照らし合わせ分析・整理したもの。	2015/4/10	『日本語学』vol. 34・4	明治書院	その他
その他	その他	(公)	東京都	国立教育政策研究所	石塚等	教育課程におけるジェネリック・スキル	学習指導要領の中で、実社会・実生活で必要な技能や能力をどうとらえてきたかを考察したもの。	2015/4/10	『日本語学』vol. 34・4	明治書院	その他